



TGU FORMULA TEAM



Tohoku Gakuin-University Formula Team

月間活動報告書
2026/04



目次

- ・ 月間活動報告書について
- ・ 今月の活動内容のご報告
 - ・ 新入生歓迎会
 - ・ SES の再提出
 - ・ 前後足回りの設計・依頼
 - ・ コストレポート
- ・ スポンサー様のご紹介
今年度のスポンサー様

月間活動報告書について

本資料は、当団体の月次活動について関係者様各位へ報告させて頂くことを目的として作成いたしました。

これまで、日々の活動内容や取り組みについては十分に共有できておらず、ご支援いただいている企業様に対しても具体的な活動状況をお伝えする機会が限られておりました。

そのため、今後は毎月の活動内容を整理し、継続的に報告させて頂くことで、当団体の取り組みへのご理解をより一層深めていただくとともに、透明性のある運営を目指してまいります。

本資料では、今月実施した活動内容（具体的な取り組みや参加イベント等）について報告させていただきます。また、今月の活動に際しご支援・ご協力を賜りましたスポンサー様の紹介に加え、今年度を通してご支援いただいているスポンサー様についても併せて掲載しております。

本資料を通じて、当団体の活動の一端をご理解いただくとともに、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜れますと幸いです。

東北学院大学 フォーミュラクラブ一同

新入生歓迎会

今月の活動において、新入生歓迎会は弊チームが特に力を入れて取り組んだ企画です。新入生に対して、チームの活動内容や魅力を分かりやすく伝えることを目的とし、説明会および体験企画を実施いたしました。

具体的には、過去の車両の展示やシミュレーター体験を用意し、実際にものづくりの楽しさやレースの雰囲気を感じてもらえるよう工夫しました。また、初めて参加する新入生でも気軽にコミュニケーションが取れるよう、メンバー側から積極的に声掛けを行い、アットホームな雰囲気づくりを意識しました。

工夫した点としては、単なる説明にとどまらず、「実際に体験できること」を重視した点です。視覚的・体験的に興味を惹くことで、学生フォーミュラの魅力をより強く伝えることができたと感じています。さらに、SNSやポスターを活用した事前の広報活動にも注力し、多くの新入生に参加してもらえるよう取り組みました。

今回の新入生歓迎会を通し、メンバー自身も改めてチームの魅力や活動の意義を再認識することができたと同時に、人に伝えることの難しさも実感しました。今後は今回の経験を活かし、より多くの方々に興味を持っていただけるよう、伝え方や企画内容の改善に努めてまいります。

旧体制から新体制へと移行し、新入生 16 名を迎え、現在は総勢 28 名の体制で活動を行っております。チーム一丸となり、新たな体制のもと、より一層精進してまいります。



新入生歓迎会のブース
(土樋キャンパス)



入部説明会の様子
(五橋キャンパス)

SES 再提出

今月は SES の再提出と返却がありました。1 度目の提出で不合格となった箇所を改めて確認し、不明箇所は様々なところに質問しながら修正しました。

1 回目提出の不合格理由は、記載する必要がない箇所の記載、説明不足、証拠となる画像の不足でした。

不足を補い 2 回目の提出を行いましたが、先日返却された 2 回目の提出でも不合格となってしまいました。レギュレーションを間違って認識していた点や、説明・証拠不足が不合格の原因です。最終確認を 2 人で行っていたためこのようなことが発生したと考えられます。

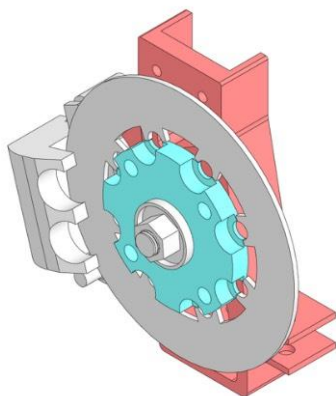
最後の提出に向けて、これらの点を修正しチーム内で何度も確認し合います。

足回り設計・製作

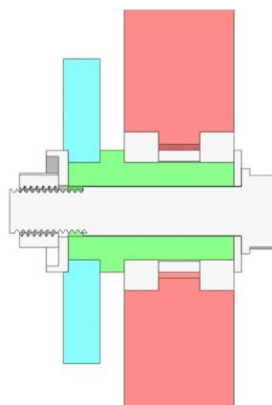
今月の活動では、アップライトおよびハブの設計を行い、スポンサー様と製作依頼に関する打ち合わせを行いました。

昨年度の走行で足回り部品に変形や破損が発生し、特に軸周りのガタつきが課題として確認されました。そのため今年度は足回り全体の構造を見直し、アップライトおよびハブの再設計・再製作を進めています。アップライトについては、荷重が集中しやすい軸周りの肉厚や形状を変更し、耐久性と剛性の向上を図りました。また、今年度のハブは整備性や来年度以降の互換性を考慮し、分割式の構造を採用しました。これによって、摩耗・損傷時や仕様変更時の交換範囲を最小限に抑えることができ、今後の設計の自由度の向上や長期的なコスト削減にもつながると考えています。

一方で、これらの部品は加工難易度が高く、さらに今年度は大会時期が前倒しとなったことから、チーム内での製作が困難であると判断しました。そのため、スポンサー様へ製作協力を依頼し、製作に向けた確認を進めています。今後は図面内容の最終確認を行い、完成した部品の組み付け確認と試走会での走行に向けた準備を進めてまいります。



製作を依頼したフロントハブ



外注したリヤアップライト

コストレポート

今月の活動内容として、コストレポートの作成を重点的に進めました。コストレポートとは、学生フォーミュラで製作する車両について、部品ごとの材料費、加工費、締結部品、治具などの費用を整理し、車両全体のコストを明確にするための資料です。大会では走行性能だけでなく、設計・コスト・プレゼンなどの静的審査も総合得点に大きく関わるため、コストレポートは非常に重要な提出物です。

昨年度は動的審査に初出場することができた一方で、コストレポートなどの提出物に関する減点が大きく、コストではマイナス120点となってしまいました。その結果、実際に走行できていない大学よりも総合点が低くなるという悔しい結果になりました。この経験から、今年度はまず提出物を確実に完成させ、大きな減点を防ぐことを最優先に考えて活動しています。

今回の作業では、各班が担当している部品を確認しながら、BOM(部品表)の整理や加工プロセスの選定を行いました。購入品と自分たちで加工した部品を分けることや、アセンブリ単位でどこまでを含めるかを判断する点が難しかったです。そのため、ルールや Cost Event Supplement を確認しながら、分からない部分はチーム内で相談し、記入漏れや分類ミスがないよう意識しました。

今後は、まず提出期限までに必要な項目を埋め、提出物として成立する状態にすることを目標に進めます。そのうえで、審査で質問された際に説明できるよう、入力した内容の根拠も確認していきたいです。コストレポートの作成を通して、学生フォーミュラでは車を走らせるだけでなく、提出物や静的審査への取り組みも総合成績に直結することを改めて学びました。

今年度スポンサー様のご紹介

○企業スポンサー様○

HONDA

The Power of Dreams

本田技研工業株式会社 様

古川エヌ・デー・ケー

株式会社 様

UCHIDA UCHIDASOKI

株式会社ウチダ 様



株式会社村上商会 様

ALTA

株式会社 アルティア 様

DS SOLIDWORKS

ダッソーシステムズ株式会社 様

KATO 株式会社 **加藤製作所**

株式会社加藤製作所 様

Enomoto Technology
SCREW PRESS www.enomt.co.jp

榎本機工株式会社 様

機械・機器・工具・ボルト

伸興商会

伸興商会 様

The logo for Sunstar, featuring the word "SUNSTAR" in a bold, stylized font. The letters are yellow with a blue outline and a slight shadow effect.

サンスター技研株式会社 様

The logo for Sport-Service RS★R. It features a stylized figure icon on the left, followed by the text "SPORT-SERVICE" in a bold, sans-serif font, and "RS★R" in a larger, bold, sans-serif font with a red star between the "S" and "R". A registered trademark symbol (®) is at the end.

株式会社アールエス・アール 様

The logo for Iwafuji Industrial Co., Ltd. It features the word "IWAFUJI" in a large, bold, green, sans-serif font, with "INDUSTRIAL CO., LTD." in a smaller, green, sans-serif font below it, underlined.

イワフジ工業株式会社 様

IKO

日本トムソン株式会社東北支社 様

Astemo

Mobility Beyond

Astemo株式会社 様



株式会社エフ・シー・シー 様



THK株式会社仙台支店 様



トヨタレンタカー 様

FUKAI

株式会社深井製作所 様

Abt 株式会社 **アプト**

株式会社アプト 様

有限会社小原農場 様

○個人スポンサー様○

東北学院大学工学部機械 TG 会 副会長 千葉 幹郎 様

東北学院大学工学部機械知能工学科

自動車工学研究室 0B 工藤 聖也 様

東北学院大学院工学研究科 機械工学専攻

自動車工学研究室 0B 竹田 涼介 様

東北学院大学工学部機械知能工学科 准教授 北條 智彦 様

ご意見、ご感想、お問い合わせなどお待ちしております。

月間活動報告書 担当

工学部 機械知能工学科 2年

藤江 幹人

鈴木 勇利

ファカルティアドバイザー

東北学院大学 工学部 機械知能工学科

教授 城戸章宏

准教授 北條智彦

2026年5月1日 発行

東北学院大学 フォーミュラクラブ

所在地

東北学院大学 五橋キャンパス 研究棟

〒984-0075 宮城県仙台市若林区清水小路3-1

Email : team.tohoku.gakuin.fsae@gmail.com

HP : <https://tgu-formula-team.webnode.jp/>

X(旧 Twitter) : https://x.com/tgu_Formula

Instagram : https://www.instagram.com/tgft_tohokugakuin



HP



X(旧 Twitter)



Instagram